



令和2年2月7日

各 位

上場会社名 カネヨウ株式会社
代表者 代表取締役社長 西野 幸信
(コード番号 3209)
問合せ先責任者 取締役職能担当 保坂 和孝
(TEL 06-6243-6500)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和2年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	170	170	85	60.43
今回修正予想(B)	13,000	71	35	△70	△49.76
増減額(B-A)	△1,000	△99	△135	△155	
増減率(%)	△7.1	△58.2	△79.4	—	
(ご参考)前期実績 (平成31年3月期)	13,575	93	100	80	57.07

(注)当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

修正の理由

記録的な暖冬や販売先の在庫調整の影響により、繁忙期にも関わらず、主力商材である羽毛原料や寝装品の販売が伸びませんでした。また、イラン情勢の緊迫化や地政学リスクが長期化するなか、中近東諸国向けテキスタイルの販売活動が苦戦を強いられております。このような経済情勢を受け、販売活動が停滞しており、売上高が前回発表予想に届かない可能性が高まりました。

これを踏まえ、販売費および一般管理費の削減効果は期待出来るものの、売上総利益の減少に伴う営業利益の減少、さらに昨年対比で円高となったため、為替差益が減少した実績を考慮し、経常利益が減少することを予想しております。また、先の公開買付関連費用38百万円に加え、別途開示しておりますように、新たな事業領域への参入に向けた事業整理損失引当金52百万円を特別損失として計上したことにより、当期純利益につきましても前回予想から修正を行いました。

※本資料に記載されている予想数値等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上